

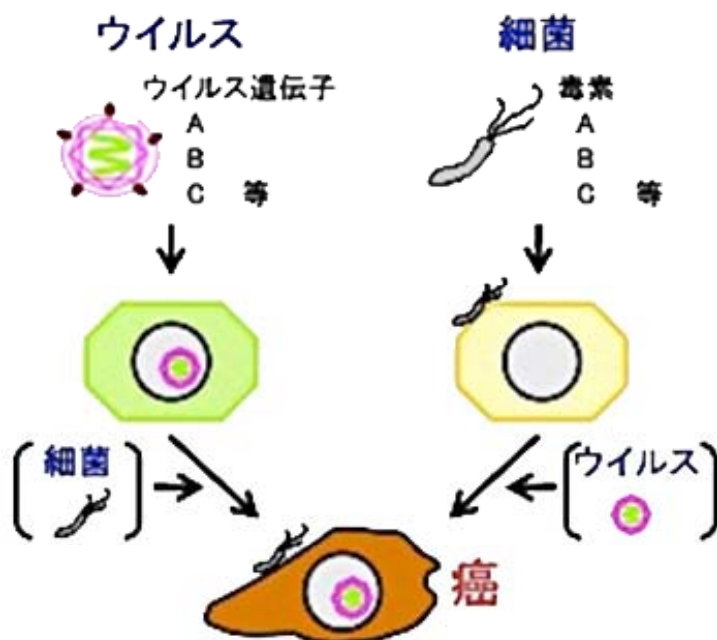
「感染症が癌を招くことがある」

吉山 裕規

(医学部・微生物学講座 教授)

ヒトのがんの20%は感染症に関連して起こると言われています。感染症によって起こる癌は、感染症を防御あるいは治療することで、癌の発生を減少できます。また、感染に伴う癌は、原因がはっきりしているため、腫瘍形成の経過を追跡できるモデルを構築し、予防・治療薬の開発を推進できます。少し難しいお話しと一緒に、微生物感染を防ぐ方法について概説いたします。

感染→癌



入場無料
ぜひご来場下さい

日時：平成27年 10月 31日 (土) 13:00~14:30

会場：島根大学医学部 (出雲キャンパス)

医学部臨床講義棟1階 臨床小講堂

<対象> 市民一般、小・中学生、高校生 (100名)

<申込み> 下記問い合わせ先にご連絡ください。当日直接参加も可能です。

<主催・問い合わせ先>

島根大学 総合科学研究支援センター 生体情報・RI実験部門
Tel: 0853-23-2369 e-mail: kikicul@med.shimane-u.ac.jp

<会場アクセス>

バス：出雲市駅バス乗り場 (北口) より「一畑バス」の路線あります。
自家用車：駐車場あります。